

# みずほ証券株式会社 様

機密性とリアルタイム性を両立。  
会議・打合せに関連するあらゆる  
シーンにおける記録業務が効率化。



## 🌀 導入前の課題

- 議事録作成業務に長時間の作業が必要で、本来注力すべき業務を圧迫
- 外部ネットワークに接続するサービスを利用する場合、多大なチェック負荷が発生

## 💡 導入後の効果

- 議事録作成にかかる時間が約3割削減し、議事録の正確性が向上
- スタンドアロン型のため情報漏洩のリスクがなく、機密情報などを扱う現場でも安心して利用できる

## 長時間の議事録作成による担当者への負荷

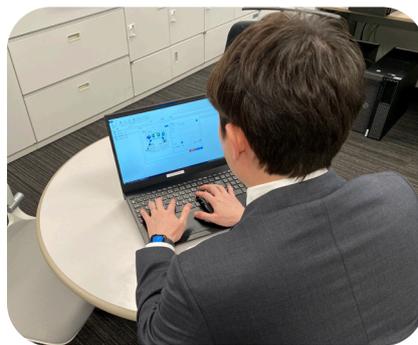
みずほ証券では、会議の内容を関係者に共有するため、議事録作成の担当者を配置、または会議を録音して主催者が会議終了後に議事録を作成していました。音声の書き起こしには長時間の作業が必要なため、いずれの場合も担当者の負担が大きく、本来注力すべき業務への圧迫が課題となっていました。

さらに、議事録作成には正確性を維持する慎重さも求められるため、担当者に精神的な負荷もかかっていました。

## 機密性とリアルタイム性を両立

そのような中、議事録作成の負担軽減のため、リアルタイムで会議の内容をテキスト化する「ScribeAssist」を導入しました。導入にあたり重要となっていたのが、機密性とリアルタイム性です。外部ソリューションを利用する際に厳しい利用基準と管理体制を設けており、外部ネットワークに接続することで多大なチェック負荷が発生します。「ScribeAssist」はスタンドアロン型のため、情報漏洩のリスクがなく、機密情報などを扱

う現場でも安心してご利用いただけるため導入につながりました。



▲ ScribeAssist の利用イメージ

## 25部署以上で利用、議事録作成時間が約3割削減

導入により、議事録作成にかかる時間や録音データをアップロードする手間などが削減され、業務効率化を実現。さらに、一字一句漏らさずテキスト化されるため議事録の正確性が向上し、関係者からの修正依頼が減少、議事録作成にかかる時間が約3割削減される効果が出ています（利用者ヒアリングによる推計値）。業務効率化につながった

ことで、導入時は利用部署が限定されていましたが、現在ではみずほ証券内の25部署以上でご利用いただいております。今後も拡大する見通しです。

## お客様からのコメント

「ScribeAssist」は操作方法が分かりやすく、Web会議にも対応しており、さらにインストー

**MIZUHO**

みずほ証券

## みずほ証券株式会社

サービス	ScribeAssist
業種	金融
利用シーン	Web会議、社内打合せ、経営会議
導入	2022年5月

ル台数も無制限ということで柔軟な運用が見込めることから、本格的な導入を決定しました。導入後、利用部署から使用感を聞いた別の部署から定期的に問い合わせが入り、利用部署が拡大しています。新しい機能がバージョンアップのたびに実装され、その都度、利便性がさらに高まっているという声が多く、今後の継続的なバージョンアップにも期待しています。

みずほ証券株式会社 デジタルイノベーション部 藤野様

## 導入実績

2025年6月現在/議事録ソリューションの導入実績

民間企業・団体 **1974** 件以上

## 金融

- オリエントコーポレーション
- オリックス生命保険
- さわやか信用金庫
- 湘南信用金庫
- 大同生命保険
- 東日本銀行
- 福井信用金庫
- みずほ銀行
- 三井住友銀行
- 明治安田生命保険相互会社
- 横浜銀行
- りそな銀行

## 化学

- ポーラオルビス・ホールディングス
- 三菱ガス化学
- UBE

## 公共インフラ

- NTTコミュニケーションズ
- コスモエネルギーホールディングス
- 四国電力
- 全日本空輸
- 東日本旅客鉄道

## 建設

- 飛鳥建設

## 報道機関

- 朝日新聞社
- 仙台放送
- 十勝毎日新聞
- 日本金融通信社
- 日本テレビ放送網
- フジテレビジョン

## 医療

- 会津中央病院
- 稲沢市民病院
- 日本赤十字社
- 日本超音波医学会

## JA

- 全国共済農業協同組合連合会
- 仙台農業協同組合
- とびあ浜松農業御協同組合
- 飛騨農業協同組合

## 中央省庁

- 経産省
- 内閣府
- 財務省
- 防衛省

## その他

- アスクル
- And Do ホールディングス
- セイコーグループ
- 西武ホールディングス
- 日本テレワーク協会
- びあ
- 本田技研工業
- LIXIL

## 製品情報

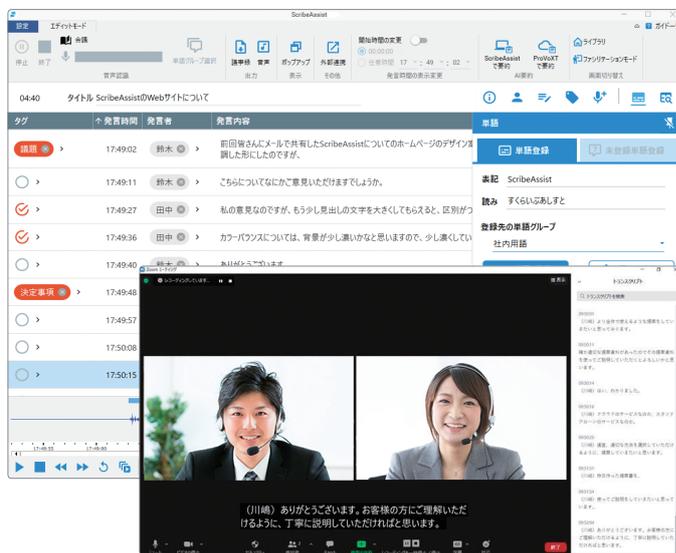


## AI音声認識とAI要約で 議事録作成を自動化します

ScribeAssist (スクライバアシスト) は、音声録音からテキスト化、編集、要約までをワンストップで実現する、AI音声認識で議事録作成を自動化するアプリケーション。

スタンドアロン型アプリケーションなので、インターネット接続の有無にかかわらず、いつでもどこでもご利用いただけます。リアルタイム認識、ファイル認識の両方に対応しており、Web会議のみならず、テレワーク、対面での会議や商談・打ち合わせ、経営会議、セミナー・講演会、研修、インタビュー、面談など、様々なシーンでの議事録作成業務の効率化を支援します。

ChatGPTと連携した自動要約機能も搭載し、議事録作成にかかる手間を大幅に削減します。



製品詳細ページはこちら



10820562(06)

※アドバンスト・メディアは(財)日本情報処理開発協会により、個人情報を適切に取り扱っている事業者であることを示す「プライバシーマーク」の付与認定を受けています。



Advanced Media, Inc.

(開発・発売元)

株式会社アドバンスト・メディア

VoXT (ボクスト) 事業部

〒170-6042

東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 42F

URL: <https://www.advanced-media.co.jp/>Mail: [voxt-info@advanced-media.co.jp](mailto:voxt-info@advanced-media.co.jp)